

工事書類簡素化要領

土木工事編

令和元年9月

福岡市 水道局

1 目的

(1) 提出が必要な書類の明確化

提出が必要な書類を明確化することにより、本来提出する必要のない書類の削減を図る。

(2) 見直しによる書類の簡素化

受注者に作成を求めていた書類を見直し、簡素化を実施する。

2 対象工事

福岡市水道局が発注する土木工事を対象とする。

3 適用時期

改定日以降、契約を行う工事から適用する。

なお、契約期間中の工事においても対応可能な場合は適用できるものとする。

4 実施項目

実施項目は表-1 とする。

また、本要領を反映した「工事関係書類一覧【土木】」を活用し過不足のない工事書類の作成に努めること。

5 その他

発注者においては、他工事を比較対象に持ち出して受注者に過度な書類作成を求めたり、書類確認の材料にしないよう、本要領に基づく工事書類の整理に努めること。

表-1 実施項目

	項目	内容
1	工事関係書類の押印	工事関係書類の押印を「社印」から「現場代理人印」へ変更
2	施工計画書	軽微な変更の場合、変更施工計画書の提出は不要
3	工事打合せ簿	受発注者間の書類のやりとりを電子メールにて行うことが望ましいとする（情報共有システムを活用しない場合）
4	材料承諾願	工事名、工事場所等はカタログやパンフレットへの記載不要
5	安全・訓練等の実施報告書	監督職員への提出は必要とせず、提示とする
6	実施工程表	監督職員への提出は必要とせず、提示とする
7	建設業退職金共済制度 関係資料	受払いに係る確認資料について、提出・提示・提示不要を明確化
8	出来形管理、品質管理	提出部数は、1部とする
9	品質規格証明書	材料納入伝票の提示は不要
10	工事写真帳	写真毎の説明欄への記入や略図の添付は不要
		使用材料の形状寸法写真の省略
		監督職員等が臨場して段階確認した場合、出来形管理写真の撮影は不要
		産業廃棄物処理の状況写真について、品目・処分場毎に1回の撮影とする
		排出ガス対策型建設機械の使用状況写真の撮影は不要
11	工事写真整理帳	写真一覧及び工事写真整理帳の作成、提出は不要
12	納入伝票・出荷証明書	使用（出来形）数量算出のために提出を求める書類の明確化
13	工事写真の撮影・提出頻度	工事写真の撮影・提出頻度の明確化
14	水道用資機材整理簿	水道用資機材整理簿は提出不要

1 工事関係書類の押印 〈新規〉

工事関係書類の押印を「社印」から「現場代理人印」へ変更

工事関係書類の各様式を改定し、押印欄を「社印」から「現場代理人印」へ変更。

※ ただし、契約関係書類は除く。

※ 現場代理人印に変更した工事関係書類については「工事関係書類 様式一覧」を参照

(様式2-1) 平成 年 月 日

福岡市長 様 請負者 住所 氏名

社印 印

平成 年 月 日に契約しました下記の工事については、次のとおり（協議・承諾・通知・提出・報告・届出・検査・確認・立会・請求・その他（ ））を（願います・いたします。）

工事名	
工事箇所	
工期	
請負金額	
(内容)	

→

(様式2-1) 平成 年 月 日

福岡市長 様 受注者名 現場代理人氏名

現場代理人印 印

平成 年 月 日に契約しました下記の工事については、次のとおり（協議・承諾・通知・提出・報告・届出・検査・確認・立会・請求・その他（ ））を（願います・いたします。）

工事名	
工事場所	
工期	
請負額	
(内容)	

図-1 押印欄の変更（例：工事打合せ簿（様式2-1））

2 施工計画書

軽微な変更の場合、変更施工計画書の提出は不要

施工計画の内容に変更が生じた場合には、その都度当該工事に着手する前に変更に関する事項について、変更施工計画書を作成し提出するが、数量のわずかな増減等の軽微な変更で施工計画に大きく影響しない場合については、新たに変更施工計画書の提出は要しない。

（例 1：施工方法の変更を伴わない工事中の数量の増工や工期のわずかな変更）

（例 2：現場代理人等の変更に伴う組織表の変更）

3 工事打合せ簿 **〈新規〉**

受発注者間の書類のやりとりを電子メールにて行うことができるものとする
(情報共有システムを活用しない場合)

業務の効率化を図るため、工事打合せ簿(様式2-1)(協議、承諾、施工計画書の提出は除く)について、受発注者間の書類のやりとりを電子メールにて行うことができるものとする。

■ 電子メールでの書類のやりとり手順

- ① 受注者は、様式に必要事項を記入の上、電子メールで発注者(監督職員)へ送信する。

なお、押印は必要ないものとする。

打合せ簿の添付書類がある場合には、PDF ファイルに変換した上で打合せ簿と同様、電子メールで送信する。

- ② 発注者は、受注者から送信された打合せ簿(ワードファイル)の内容を確認し、必要事項を記入の上、プリントした用紙で紙決裁をとり、紙決裁を受けた用紙を保存する。

紙決裁後、ワードファイルをPDF ファイルに変換した上で受注者へ送信する。

なお、押印は必要ないものとし、必要事項を記入することで確認したものとみなす。

- ③ 受注者は発注者から送信されたPDF ファイルの内容を確認し、プリントした用紙を保存するものとする。

■ 注意事項

- ・ データは工事完成検査まで保存する。検査終了後破棄して構わない。

(電子納品の必要はない)

- ・ 電子メールでやりとりを行った場合、改めて紙で提出する必要はない。

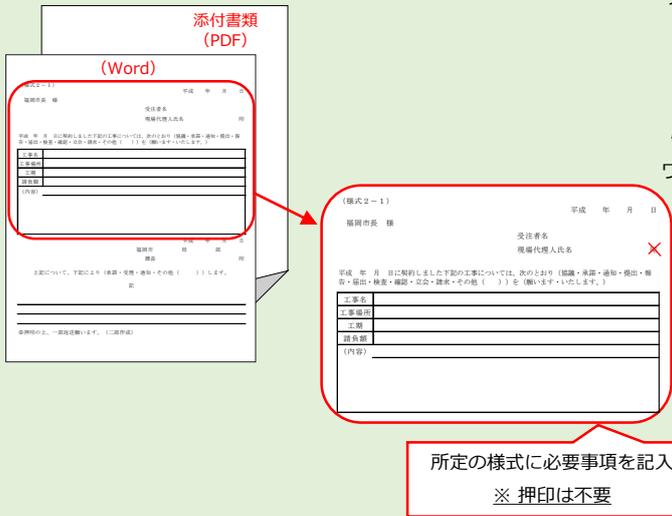
(受発注者ともにプリントして保存)

受注者

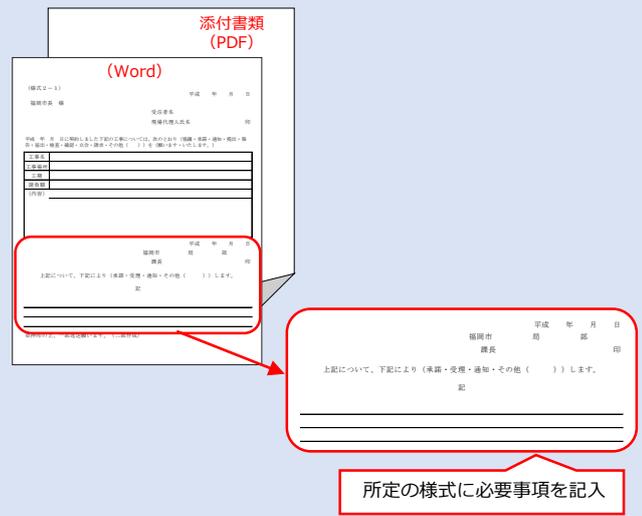
発注者

① ワード様式のまま、電子メールに添付し送信

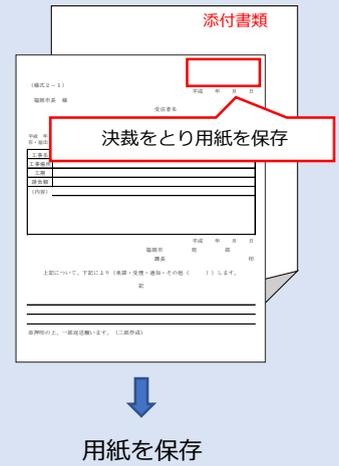
添付書類は、PDFに変換して打合せ簿と一緒に送信



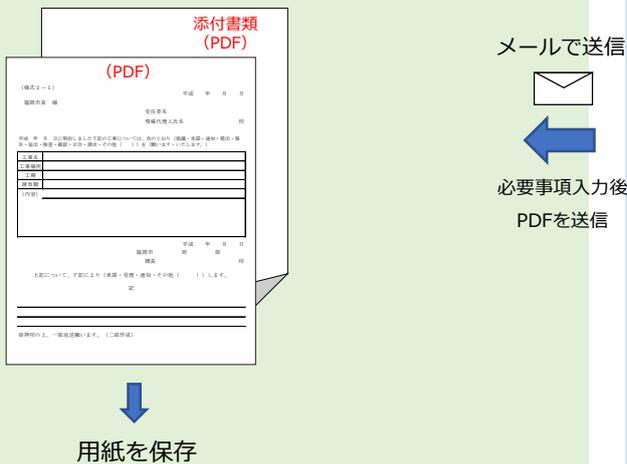
② 内容を確認し必要事項を記入



プリントし紙決裁をとり、決裁を受けた用紙を保存



③ 内容を確認し、プリントした用紙を保存



決裁後ワード様式を PDFへ変換し、受注者へ送信

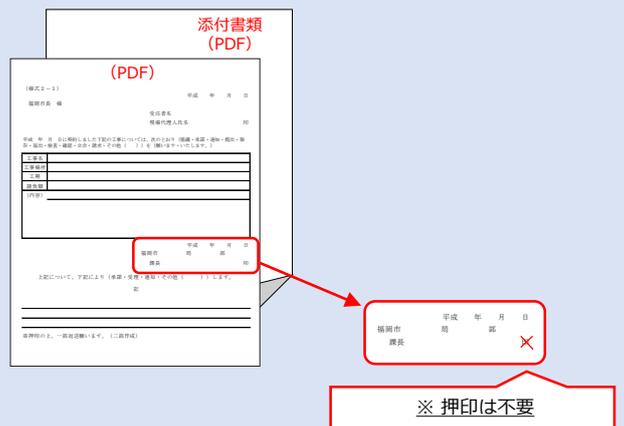


図-2 電子メールでの書類のやりとりフロー

4 材料承諾願

工事名、工事場所等はカタログやパンフレットへの記載不要

工事名、工事場所、工期、日付等の情報については、カタログやパンフレットへの記載は不要。工事打合せ簿（様式2-1）のみへの記載とする。

(様式2-1)

平成 年 月 日

福岡市長 様

受注者名
現場代理人氏名 印

平成 年 月 日に契約しました下記の工事については、次のとおり（協議・承諾・通知・提出・報告・届出・検査・確認・立会・請求・その他（ ））を（願います・いたします。）

工事名	
工事場所	
工期	
請負額	

(内容)

工事の基本情報は
工事打合せ簿（様式2-1）にのみ記載

カタログやパンフレットへの記載は不要

カタログ
パンフレット

図-3 材料承諾願 提出イメージ

事前に認定された材料について、認定証、総括表及び試験結果の提出は不要

- ・ 建設発生土リサイクルプラントの製品 ※
- ・ 再利用施設の製品 ※ ※ 財政局 技術監理課 が期間を定めて認定
- ・ アスファルト混合物事前審査制度で認定された混合物

上記を使用する場合、認定証、総括表及び試験結果の提出は要しない。

試験結果は、監督職員及び検査員が確認を求めた場合に提示すること。

(参考様式)

番号	名称	形状・寸法	単位	数量	地場 地場外	購入業者	地場 地場外	製造業者	地場資材 不使用 理由
1	再生砂	—	m ³	○	地場	○○○	地場	○○○	—
2	再生アスファルト 混合物	再生密粒度As 13mm 突固め回数 75回	t	○	地場	○○○	地場	○○○	—

一覧表への記載は必要

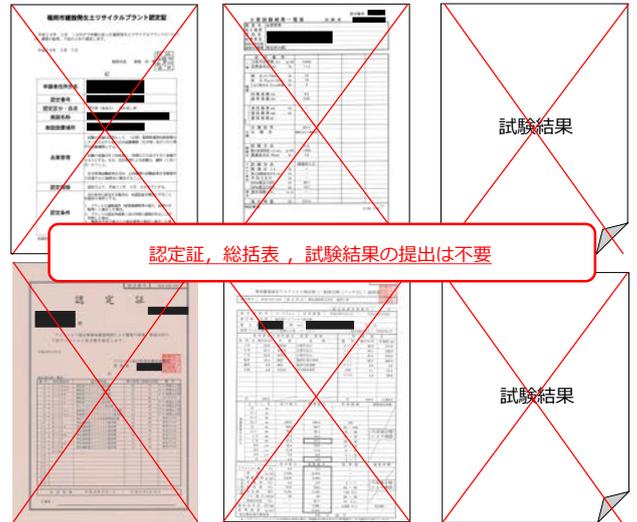
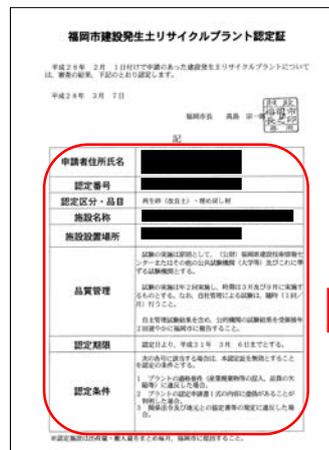


図-4 事前に認定された材料に関する 提出イメージ

※ 監督職員は、下記の資料掲載箇所事前に認定された材料が確認すること。

■ 資料掲載箇所

- 建設発生土リサイクルプラントの製品, 再利用施設の製品
- 技監のひろば > 共通 > 建設副産物 > 認定施設等一覧表



- アスファルト混合物事前審査制度で認定された混合物

(一社) 日本道路建設業協会HP > アスファルト混合物事前審査制度 > 認定状況一覧



図-5 事前に認定された材料 資料掲載箇所

5 安全・訓練等の実施報告書 〈新規〉

監督職員への提出は必要とせず、提示とする

安全教育及び安全訓練等の実施状況を記録した資料を整備・保管し、監督職員の請求があった場合は、直ちに提示できる体制とし、監督職員に提出する必要はない。

監督員は「施工プロセス」のチェックリストを用いて、施工時に適宜確認すること。

安全・訓練等の実施報告書	
工事名	
工事種別	地域中 区
建設会社	区
依頼代理人氏名	区
実施日時	平成 年 月 日 (曜日) 時 分 人数
実施内容	

実施状況写真
※ 撮影は必要

安全教育訓練
実施資料

「安全・訓練等の実施報告書」、実施状況写真、安全教育訓練実施資料は提出不要
※監督員は「施工プロセス」のチェックリストを用いて、適宜確認

図-6 安全・訓練等の実施報告書 イメージ

6 実施工程表

監督職員への提出は必要とせず、提示とする

実施工程表は、受注者が円滑な工事实施とその統制を図るためのものであることから監督職員への提出は必要とせず提示でよい。

- ・ 実施工程表は、受注者が実際現場の工程管理で作成しているものを提示することで差し障りはない。
- ・ 維持工事や応急工事等の当初計画工程の策定が困難なものについて実施工程表を省略することができる。

7 建設業退職金共済制度 関係資料

受払いに係る確認資料について、提出・提示・提示不要 を明確化

共済証紙の受払いに係る確認資料について、工事毎にばらつきが見受けられることから、提出・提示・提示不要 については以下を原則とする。

■ 受払いに係る確認資料

【提出】

- ① 建設業退職金共済制度に係る報告書（当初）
- ② 掛金収納書
 - ・ 報告書の裏面または白紙に貼り付けて提出。
 - ・ 自社保有証紙のみ使用の場合は対象外。
- ③ 建設業退職金共済制度に係る報告書（完了時）

【提示】

- ① 共済証紙受払簿※
 - ・ 監督職員が提出を求めた場合は提出しなければならない。
- ② 共済証紙 貼付確認明細書※
 - ・ 貼り付け実績を被共済者の受領印とともに確認。
- ③ 辞退届※
 - ・ 他の退職金制度に加入されている場合や自社で退職金制度を定めている場合に加入証明書とともに確認。
- ④ 他の退職金制度に係る加入証明書
 - ・ ③辞退届と合わせて確認。

※ 名称及び様式は任意

【提示不要】

- ① 共済手帳受払簿（様式第029号）
- ② 建設業退職金共済契約者証（写）
- ③ 建設業退職金共済手帳（写）
- ④ 建退共制度に係る被共済者就労状況報告書(兼建設業退職金共済証紙交付依頼書)/
建設業退職金共済証紙受領書（建退共事務受託様式2号）
- ⑤ 建設業退職金共済証紙貼付状況報告書（建退共事務受託様式3号）

監督員は「施工プロセス」のチェックリストを用いて、共済証紙の受払い状況を施工時に適宜確認すること。

【提出】

① 建設業退職金共済制度に係る報告書（当初・完了時）

② 掛金収納書

※ ①の裏面または白紙に貼り付けて提出

【提示】

① 共済証紙受払簿

(様式第030号)

※様式は任意（参考様式を掲載）

② 共済証紙 貼付確認明細書

※名称及び様式は任意

貼り付け実績を被共済者の受領印とともに確認

③ 辞退届

※名称及び様式は任意

④ 他の退職金制度に係る加入証明書

※名称及び様式は任意

辞退届と合わせて確認

【提示不要】

① 共済手帳受払簿

(様式第029号)

④ 建退共制度に係る被共済者就労状況報告書/建設業退職金共済証紙受領書

(建退共事務受託様式2号)

② 建設業退職金共済契約者証（写）

③ 建設業退職金共済手帳（写）

⑤ 建設業退職金共済証紙貼付状況報告書

(建退共事務受託様式3号)

図-7 建退共 受払いに係る確認資料イメージ

8 出来形管理, 品質管理 <新規>

提出部数は、1部とする

出来形管理及び品質管理関係書類について、提出部数は1部とする。



図-8 出来形管理, 品質管理関係書類 提出イメージ

9 品質規格証明書

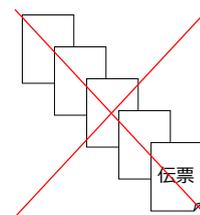
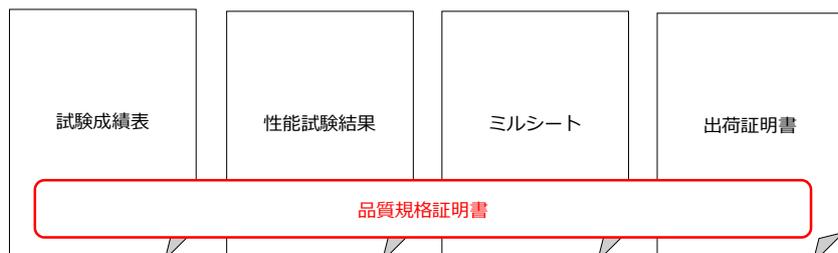
材料納入伝票の提示は不要

使用した材料の品質を証明する品質規格証明書は、原則として以下とする。

- ・試験成績表, 性能試験結果, ミルシート等
- ・出荷証明書 ※

※ 原則材料納入伝票の提示は不要。

ただし、使用材料を確認できる資料が、材料納入伝票のみの場合を除く。



伝票は原則不要
※ ただし、使用材料を確認できる資料が
伝票のみの場合を除く

図-9 品質規格証明書 イメージ

10 工事写真帳

写真毎の説明欄への記入や略図の添付は不要

写真毎の説明欄への記入や略図の添付は不要。説明欄への記入，略図の添付が必要な場合は，原則以下の場合のみとする。

■ 説明欄への記入が必要な場合

- ・ 小黒板の判読が困難な場合，説明欄に必要事項を記入する。

■ 略図の添付が必要な場合

- ・ 撮影箇所がわかりにくい場合，見取り図（撮影位置図，平面図，凡例図，構造図など）を参考図として作成する。

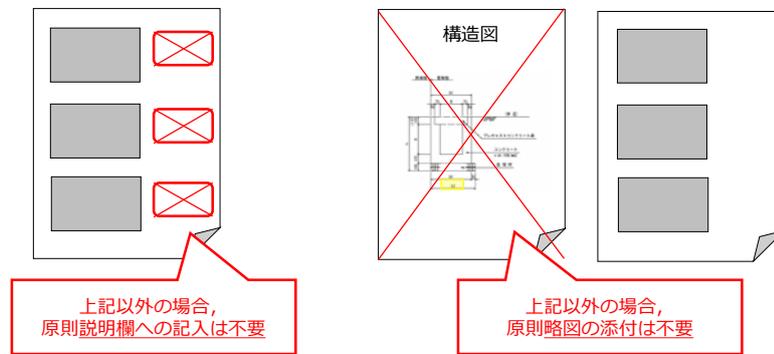


図-10 工事写真帳 整理イメージ

使用材料の形状寸法写真の省略

使用材料の形状寸法写真について，以下については撮影不要とする。

■ 施工後も確認できるもの

（例 1：ガードレールのレールや袖）

（例 2：ネットフェンスのメッシュ）

■ 設置後も監督職員等（監督職員，委託監督員，嘱託監督員）が段階確認（配筋完了，据付完了等）を行うもの

（例 1：鉄筋の形状寸法） ※ ピッチ等の組立て状況写真は撮影必要

監督職員等が臨場して段階確認した場合、
出来形管理写真の撮影は不要

完成後、不可視となる部分の出来形管理写真については監督職員等が臨場して段階確認した場合、撮影は不要。

ただし、確認完了写真を撮影し提出すること。

- ・ 段階確認で使用する資料は受注者が作成した出来形管理資料とし、監督職員等はその資料をもとに確認作業を実施する。（段階確認のために新たに資料を作成する必要はない）

確認資料（手書きで実測値を記入した出来形管理図表や図面等）は、出来形管理資料へ添付し、提出する。

- ・ 確認完了写真は工事写真帳へ添付し提出する。



図-11 監督職員等が臨場して段階確認した場合 提出イメージ

<新規> 産業廃棄物処理の状況写真について、品目・処分場毎に1回の撮影とする

表-2 撮影箇所一覧表（産業廃棄物写真）

区分	写真管理項目		
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	提出頻度
産業廃棄物写真		品目・処分場毎に1回	品目・処分場毎に1回
掘削 積込	施工状況	〔施工中〕	
運搬	施工状況		
処分	施工状況		

- (例1) ・品目：アスファルト，処分先：処分場A 撮影1回，提出 1回
 ・品目：無筋コンクリート，処分先：処分場B 撮影1回，提出 1回
 ・品目：鉄筋コンクリート，処分先：処分場B 撮影1回，提出 1回
- (例2) ・品目：アスファルト，処分先：処分場A 撮影1回，提出 1回
 ・品目：アスファルト，処分先：処分場B 撮影1回，提出 1回
 ・品目：無筋コンクリート，処分先：処分場C 撮影1回，提出 1回
- (例3) ・品目：アスファルト，処分先：処分場A（昼間） 撮影1回，提出 1回
 ・品目：アスファルト，処分先：処分場A（夜間） 撮影1回，提出 1回

<新規> 排出ガス対策型建設機械の使用状況写真の撮影は不要

排出ガス対策型建設機械（排出ガス浄化装置装着機械を含む）及び低騒音・低振動型建設機械を使用する場合、受注者は、使用する建設機械の写真撮影を行う必要はない。

監督員は「施工プロセス」のチェックリストを用いて、指定建設機械（排出ガス対策型、低騒音・低振動型建設機械）の使用を確認すること。

また、特記仕様書は以下を参考に記載すること。

特記仕様書記載例

現場周辺の住民の生活環境の保全を図るため、排出ガス対策型建設機械の使用に努めること。
なお、当該建設機械を使用する場合は、施工計画書へ記載すること。



排出ガス対策型建設機械の使用状況写真の撮影は不要
※監督員は「施工プロセス」のチェックリストを用いて、使用を確認

図-12 排出ガス対策型建設機械の使用状況写真 イメージ

11 工事写真整理帳

<新規> 写真一覧及び工事写真整理帳の作成、提出は不要

工事写真原本を電子媒体で提出する場合、写真一覧及び工事写真整理帳の作成、提出は不要とする。

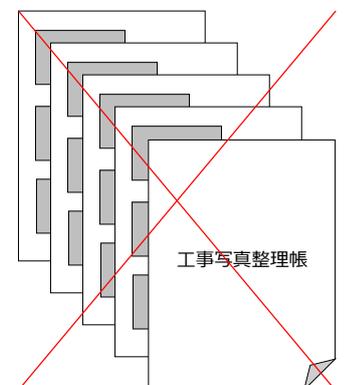
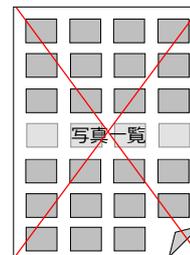
【提出】



写真管理基準の「撮影頻度」に基づき写真を格納
※撮影内容が簡単に把握できるように整理すること

工事写真原本

【作成不要】



工事写真原本を電子媒体で提出する場合作成不要

図-13 工事写真 提出イメージ

12 納入伝票・出荷証明書（水道局のみ）

使用（出来形）数量算出のために提出を求める書類の明確化

下表のとおり，水道工事共通仕様書に規定している以上の納入伝票・出荷証明などの提出は不要とする。

ただし，納入伝票欄で○以外の品目については，請負業者にて整理保管しておくこと。
（補助工事については，会計検査終了まで保管すること）

品目	提出書類			提出基準
	納入伝票	出荷証明	その他	
砕石	×	×	○ 再生材及び建設発生土 使用確認票	水道工事共通仕様書 1-1-20 8
AS合材	×	×	○ 再生材及び建設発生土 使用確認票	〃
再生砂	×	×	○ 再生材及び建設発生土 使用確認票	〃
建設発生土	△ (提示のみ)	×	○ 建設発生土処理明細書	水道工事共通仕様書 4-4-1 16
スクラップ	○	×	×	水道工事共通仕様書 1-1-22 数量の算出及び完成図 ※出来形数量算出のため
交通誘導員	○	×	×	水道工事共通仕様書 1-1-22 数量の算出及び完成図 ※配置人員の確認のため
薬液注入工	○	×	×	水道工事共通仕様書 6-13-1 一般事項
中込注入工	○	×	×	水道工事共通仕様書 1-1-22 数量の算出及び完成図 ※出来形数量算出のため
その他 ※伝票以外で出来高が 確認できないもの	○	×	×	〃

13 工事写真の撮影・提出頻度（水道局のみ）

工事写真の撮影・提出頻度の明確化

工事写真の撮影・提出頻度は「別表1」のとおりとする。なお，「別表1」にない項目については，水道工事施工管理基準等に合わせる。

14 水道用資機材整理簿（水道局のみ）

水道用資機材整理簿は提出不要

使用材料については，竣工図及び工事日報で内容が確認できるため，水道用資機材整理簿の提出は不要とする。

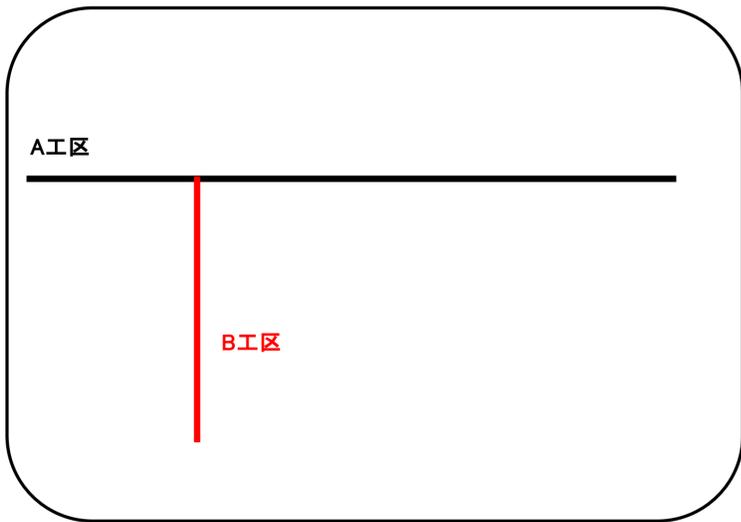
ただし，監督員が竣工図及び工事日報で，使用材料等の内容が判断できないときなど，提示を求めたときに提示できるよう整理保管すること。

工事写真の撮影頻度・提出頻度

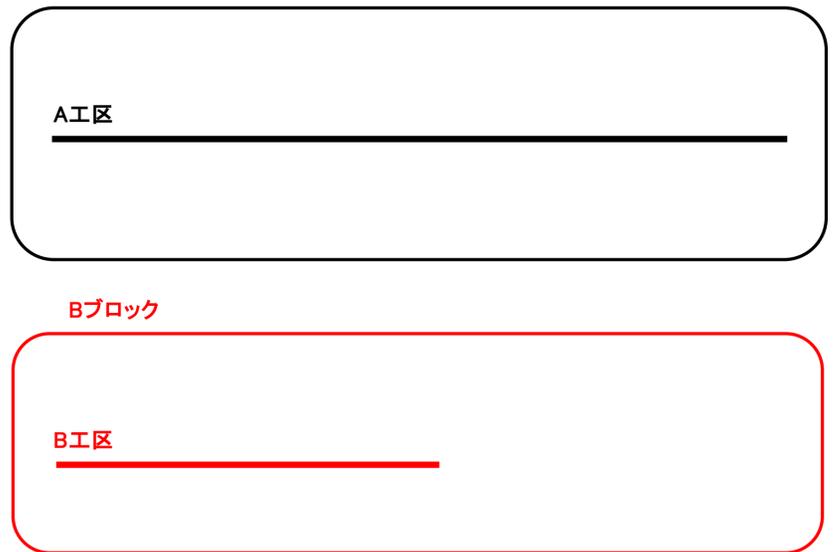
◎1ブロックの考え方

1ブロックとは、施工箇所が連続している場所をいう。

(例1) 1ブロック



(例2) Aブロック



◎施工状況写真撮影箇所が無い工種は、別途撮影し提出すること。(Aブロックに無くBブロックにある工種は、Bブロックで撮影・提出する)

◎下記表に無い工種は、水道工事施工管理基準及び土木工事施工管理の手引きによる。

○: 提出頻度【※以外は、提出1枚】
●: 撮影頻度

工 種		改定版			備 考
		工事写真			
		Aブロック	Bブロック	連絡部・切込み部・給水管	
着手前		○ ※全延長撮影(40m程度毎1枚)			
完成		○ ※全延長撮影(40m程度毎1枚)			
保安設備	各種標識類の設置状況	○ 工区毎全景 ● 各種類毎1回			※即日復旧を行わない夜間・不稼働日の安全対策
	各種保安施設の設置状況	○ 工区毎全景 ● 各種類毎1回			
	交通誘導警備員	○ 工区毎配置状況 ● 各配置毎1回(昼夜別)			
材料検収	水道資材	○ ※全品目の立会写真			
使用機械	指定建設重機	○ ※全機種			
試掘工	舗装切断状況				
	舗装版取り壊し状況				
	舗装版積み込み状況				
	産業廃棄物搬出前				
	産業廃棄物処理場搬入前				
	産業廃棄物処理場搬入後				
	掘削状況				
	人力床掘り状況				
	積み込み状況				
	建設発生土搬出前				
	建設発生土処理場搬入前				
	建設発生土処理場搬入後				
	掘削出来形	○ 全箇所 ● 全箇所	○ 全箇所 ● 全箇所	○ 他のブロックに無い場合 ● 全箇所	
	埋設管位置確認	○ 全箇所 ● 全箇所	○ 全箇所 ● 全箇所	○ 他のブロックに無い場合 ● 全箇所	
	埋め戻し(機械投入状況)				
	埋め戻し(転圧状況)				
	埋め戻し(出来形)				
	路盤工(敷き均し状況)				
	路盤工(転圧状況)				
	路盤工(出来形) GL下がり				
	路盤工(出来形) 厚み				
	表層工(乳剤散布状況)				
	表層工(乳剤散布完了)				
表層工(敷き均し状況)					
表層工(転圧状況)					
表層工(整正状況) 転圧完了					

○:提出頻度【※以外は、提出1枚】
●:撮影頻度

工 種	改定版			備 考
	工事写真			
	Aブロック	Bブロック	連絡部・切込み部・給水管	
舗装切断状況	○			
舗装版取り壊し状況	○			
舗装版積み込み状況				
産業廃棄物搬出前	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>●工事書類簡素化要領 10 工事写真帳 表-2 撮影箇所一覧表（産業廃棄物写真）のとおり</p> </div>			
産業廃棄物処理場搬入前				
産業廃棄物処理場搬入後				
掘削状況	○			
		● 地質が変わる毎		
積み込み状況	○			
		● 搬入箇所毎		
建設発生土搬出前	○			
		● 搬入箇所毎		
建設発生土処理場搬入前	○			
		● 搬入箇所毎		
建設発生土処理場搬入後				
掘削出来形	○ ● 200m又は断面毎	○ ● 200m又は断面毎		
掘削出来形(連絡部・切込み部)			○ ● 全箇所	
掘削出来形(給水管)			○ ● ブロック毎1回	
ホリエレンスリフ被覆工(状況) (表示テープ・表示シート・粘着テープ)				
ホリエレンスリフ被覆・粘着テープ 表示テープ・表示シート(出来形)	○ ● 口径毎1回	○ ● 口径毎1回		
管布設工(管吊り込み状況)	○			
継手工(清掃状況)	○			
継手工(滑剤塗布状況)	○			
継手工(接合状況) 締付けトルク	○ ● 管種毎1回	○ ● 管種毎1回		※口径等に接合方法が異なる 場合については、口径毎1回
継手工(接合状況) 胴付間隔	○ ● 管種毎1回	○ ● 管種毎1回		
配管(土被り)	○ ● 土被り毎1回	○ ● 土被り毎1回		
埋め戻し(機械投入状況)				
埋め戻し(転圧状況)	○			
埋め戻し(出来形)	○ 各層 ● 舗装種別毎1回	○ 最終層 ● 舗装種別毎1回		
標識テープ設置工(出来形)	○ ● 実施箇所毎又は100m毎に1回	○ ● 実施箇所毎又は100m毎に1回		
標識テープ設置工(出来形) (連絡部・切込み部)			○ ● 全箇所	
標識テープ設置工(出来形) (給水管)			○ ● ブロック毎1回	
路盤工(敷き均し状況)				
路盤工(転圧状況)	○ 各層			
路盤工(出来形) GL下がり	○ 各層 ● 舗装種別毎1回	○ 最終層 ● 舗装種別毎1回		
路盤工(出来形) 厚み				
表層工(乳剤散布状況)				
表層工(乳剤散布完了)	○	○		
表層工(敷き均し状況)				
表層工(転圧状況)	○			
表層工(整正状況) 転圧完了	○	○		
コア採取				

○:提出頻度【※以外は、提出1枚】

●:撮影頻度

工 種		改定版			備 考
		工事写真			
		Aブロック	Bブロック	連絡部・切込み部・給水管	
配管状況	配管状況(直管)				
	配管状況(異形管)	○ ● 全箇所	○ ● 全箇所		
	弁栓類設置状況	○ ● 各種類毎1回	○ ● 各種類毎1回		
	配管状況(連絡部)			○ ● 全箇所	
	配管状況(切込み部)			○ ● 全箇所	
	サドル分水栓建込み工			○ ● ブロック毎1回	
	コア取付工			○ ● ブロック毎1回	
	連絡工(給水管)			○ ● ブロック毎1回	
	オフセット	● 起点及び終点	● 起点及び終点		
下樹設置	設置状況				
	完了				
鉄蓋設置	設置状況				
	完了				
土留め工	使用材料検収	○ ● 種別毎1回	○ ● 種別毎1回		
	設置状況	○			
	設置完了	○ ● 種別毎1回	○ ● 種別毎1回		
管切断工	切断状況	○ ● 管種毎1回	○ ● 管種毎1回		
	溝切状況	○			
	面取り状況	○			
	清掃状況	○			
	端面塗布状況	○			
	白線引き状況	○			
	挿口加工状況	○			
	完了	○ ● 管種毎口径毎1回	○ ● 管種毎口径毎1回		

○:提出頻度【※以外は、提出1枚】

●:撮影頻度

工 種		改定版			備 考
		工事写真			
		Aブロック	Bブロック	連絡部・切込み部・給水管	
本復旧工	舗装切断状況	○			
	舗装版取り壊し状況	○			
	舗装版積み込み状況				
	産業廃棄物搬出前	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>●工事書類簡素化要領 10 工事写真帳 表-2 撮影箇所一覧表（産業廃棄物写真）のとおり</p> </div>			
	産業廃棄物処理場搬入前				
	産業廃棄物処理場搬入後				
	掘削状況	○			
	積み込み状況	○			
			● 搬入箇所毎		
	建設発生土搬出前	○			
			● 搬入箇所毎		
	建設発生土処理場搬入前	○			
			● 搬入箇所毎		
	建設発生土処理場搬入後				
	掘削出来形				
	不陸製正工(状況)	○		●	
	補足材敷き均し工(状況)	○		●	
	不陸製正工 補足材敷き均し工(出来形)	○ ● 舗装種別毎1回		○ ● 舗装種別毎1回	
	路盤立会(厚さ)	○ ● 舗装種別毎1回		○ ● 舗装種別毎1回	
	表層工(乳剤散布状況)				
	表層工(乳剤散布完了)	○ ● 舗装種別毎各層毎1回		○ ● 舗装種別毎各層毎1回	
	表層工(敷き均し状況)				
	表層工(転圧状況)	○			
	表層工(転圧完了)	○ ● 舗装種別毎各層毎1回		○ ● 舗装種別毎各層毎1回	
コア採取					
スクラップ	切管立会				
	撤去管立会				

○:提出頻度【※以外は、提出1枚】
●:撮影頻度

工 種	改定版			備 考	
	工事写真				
	Aブロック	Bブロック	連絡部・切込み部・給水管		
仮設管布設工	舗装切断状況				
	舗装版取り壊し状況				
	舗装版積み込み状況				
	産業廃棄物搬出前	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> <p>●工事書類簡素化要領 10 工事写真帳 表-2 撮影箇所一覧表（産業廃棄物写真）のとおり</p> </div>			
	産業廃棄物処理場搬入前				
	産業廃棄物処理場搬入後				
	掘削状況				
	積み込み状況				
	建設発生土搬出前				
	建設発生土処理場搬入前				
	建設発生土処理場搬入後				
	掘削出来形	○	○		
	配管(土被り)	○			
		● 舗装種別毎1回			
	埋め戻し(機械投入状況)				
	埋め戻し(転圧状況)	○ ※布設工と同じであれば省略			
	埋め戻し(出来形)	○ 各層 ● 舗装種別毎1回 ※管布設工と同じであれば省略	○ 最終層 ● 舗装種別毎1回 ※管布設工と同じであれば省略		
	路盤工(敷き均し状況)				
	路盤工(転圧状況)	○ 各層 ※管布設工と同じであれば省略			
	路盤工(出来形) GL下がり	○ 各層 ● 舗装種別毎1回 ※管布設工と同じであれば省略	○ 最終層 ● 舗装種別毎1回 ※管布設工と同じであれば省略		
	路盤工(出来形) 厚み				
	表層工(乳剤散布状況)				
	表層工(乳剤散布完了)	○ ※管布設工と同じであれば省略	○ ※管布設工と同じであれば省略		
表層工(敷き均し状況)					
表層工(転圧状況)	○ ※管布設工と同じであれば省略				
表層工(整正状況) 転圧完了	○ ※管布設工と同じであれば省略	○ ※管布設工と同じであれば省略			
コア採取					
仮設管撤去工	掘削出来形	○	○		
	仮設管撤去状況	○			
	埋め戻し(転圧状況)	○ ※管布設工と同じであれば省略			
	埋め戻し(出来形)	○ 各層 ● 舗装種別毎1回 ※管布設工と同じであれば省略	○ 最終層 ● 舗装種別毎1回 ※管布設工と同じであれば省略		
	路盤工(転圧状況)	○ 各層 ※管布設工と同じであれば省略			
	路盤工(出来形) GL下がり	○ 各層 ● 舗装種別毎1回 ※管布設工と同じであれば省略	○ 最終層 ● 舗装種別毎1回 ※管布設工と同じであれば省略		
	表層工(乳剤散布完了)	○ ※管布設工と同じであれば省略	○ ※管布設工と同じであれば省略		
	表層工(転圧状況)	○ ※管布設工と同じであれば省略			
表層工(整正状況) 転圧完了	○ ※管布設工と同じであれば省略	○ ※管布設工と同じであれば省略			

※仮設管工の1ブロックは、管布設工の1ブロックと同じとする

○:提出頻度【※以外は、提出1枚】
●:撮影頻度

工 種		改定版			備 考
		工事写真			
		Aブロック	Bブロック	連絡部・切込み部・給水管	
既設管撤去工	舗装切断状況	○ ※管布設工と同じであれば省略			
	舗装版取り壊し状況				
	舗装版積み込み状況				
	産業廃棄物搬出前	●工事書類簡素化要領 10 工事写真帳 表-2 撮影箇所一覧表（産業廃棄物写真）のとおり			
	産業廃棄物処理場搬入前				
	産業廃棄物処理場搬入後				
	掘削状況	○ ※管布設工と同じであれば省略	● 地質が変わる毎 ※管布設工と同じであれば省略		
	積み込み状況	○ ※管布設工と同じであれば省略	● 搬入箇所毎 ※管布設工と同じであれば省略		
	建設発生土搬出前	○ ※管布設工と同じであれば省略	● 搬入箇所毎 ※管布設工と同じであれば省略		
	建設発生土処理場搬入前	○ ※管布設工と同じであれば省略	● 搬入箇所毎 ※管布設工と同じであれば省略		
	建設発生土処理場搬入後				
	掘削出来形	○ ● 200m又は断面毎	○ ● 200m又は断面毎		
	撤去前状況	○ ● 全延長	○ ● 全延長		口径300mm以下
	撤去状況	○			
	延長確認	○ ● 全延長	○ ● 全延長		切管残管の延長写真は不要 1工区に1回監督立会
	埋め戻し(機械投入状況)				
	埋め戻し(転圧状況)	○ ※管布設工と同じであれば省略			
	埋め戻し(出来形)	○ 各層 ● 舗装種別毎1回 ※管布設工と同じであれば省略	○ 最終層 ● 舗装種別毎1回 ※管布設工と同じであれば省略		
	路盤工(敷き均し状況)				
	路盤工(転圧状況)	○ 各層 ※管布設工と同じであれば省略			
	路盤工(出来形) GL下がり	○ 各層 ● 舗装種別毎1回 ※管布設工と同じであれば省略	○ 最終層 ● 舗装種別毎1回 ※管布設工と同じであれば省略		
	路盤工(出来形) 厚み				
	表層工(乳剤散布状況)				
	表層工(乳剤散布完了)	○ ※管布設工と同じであれば省略	○ ※管布設工と同じであれば省略		
	表層工(敷き均し状況)				
	表層工(転圧状況)	○ ※管布設工と同じであれば省略			
	表層工(整正状況) 転圧完了	○ ※管布設工と同じであれば省略	○ ※管布設工と同じであれば省略		
	コア採取				
スクラップ搬入				切管残管を含む	
コア	コア採取	○ ●全数	○ ●全数		
スクラップ	切管立会	○ ●全数量			
	撤去管立会				